

2010年度 町田市立真光寺中学校 経営計画 評価シート

学校教育目標：「真剣に学び 人や自然を愛し たくましく生きる生徒」

目指す学校像(ビジョン) 授業に真剣に取り組み、一人一人の能力の伸長を図る学校 非行やいじめのない、安心・安全な学校	落ち着いた環境の中で自他を大切にできる学校 生徒や保護者が相談しやすい雰囲気のある学校	社会性や協同の精神を育む学校 家庭や地域社会と共に育つ学校
--	--	----------------------------------

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準					
				努力指標	成果指標				
学習活動	公立学校として、学習指導要領に示された学習内容を全生徒に確実に定着させられる教育力をもちつ学校を目指す。	基礎・基本の確実な定着を目指す	特別支援教育支援員モデル校として支援員やボランティアを活用した授業形態の工夫改善を図る。	④ 学習支援ボランティアを3名以上導入する。	4 特別支援対象生徒の満足率80%以上				
				③ 学習支援ボランティアを2名以上導入する。	3 特別支援対象生徒の満足率70%以上				
				② 学習支援ボランティアを1名以上導入する。	② 特別支援対象生徒の満足率50%以上				
				① 学習支援ボランティアが導入できない。	1 特別支援対象生徒の満足率50%未満				
				④ マンツーマンに近い形態での学習支援を年間20回以上行う。	4 参加生徒の満足率90%以上				
		希望者を対象とした学習ボランティアによる放課後補習教室(サブリメントコース)の実施する。	③ マンツーマンに近い形態での学習支援を年間15回以上行う。	3 参加生徒の満足率80%以上					
			② 1対2程度での学習支援を年間15回以上行う。	② 参加生徒の満足率70%以上					
			① 1対2程度での学習支援を年間15回確保できない。	1 参加生徒の満足率70%未満					
			④ 年間3.5時間程度の読書時間を確保する。	④ 図書室の貸出数、1人平均4冊以上					
			③ 年間3.0時間程度の読書時間を確保する。	3 図書室の貸出数、1人平均3冊以上					
健全育成	社会の構成員として、豊かな人間関係を築く力や高い規範意識をもつ生徒を育成できる学校を目指す。	いじめ、問題行動等のない安心・安全な環境を保障する。	問題行動、いじめ等に関して早期発見に努め、保護者、関係諸機関との連携を密にし、本人と当該保護者が納得する形で早期解決を図る。	④ いじめ、問題行動指導等について、すべて即日解決する。	④ 保護者アンケートの生活指導項目満足率80%以上				
				③ いじめ、問題行動指導等について、おおむね即日解決する。	3 保護者アンケートの生活指導項目満足率80%以上				
				② いじめ、問題行動指導等について、過半数は即日解決する。	2 保護者アンケートの生活指導項目満足率60%以上				
				① いじめ、問題行動指導等について、過半数が即日解決できない。	1 保護者アンケートの生活指導項目満足率60%未満				
				④ 全教員が率先してあいさつ指導、清掃指導を行い、生徒の意識啓発を行う。	4 保護者アンケートの生活指導項目満足率80%以上				
		学級活動、学校行事等の充実により豊かな人間関係を構築する力の育成を目指す。	読書活動の充実を図り、言語能力の伸長を目指す。	朝読書等の読書活動の時間の保障と学校図書館の整備を推進し、全生徒の読書量を増加させる。	朝読書等の読書活動の時間の保障と学校図書館の整備を推進し、全生徒の読書量を増加させる。	③ 各行事等での内部アンケートにおける満足率70%以上である。	③ 保護者アンケートの学校行事、学級活動関連項目の満足率70%以上		
						② 各行事等での内部アンケートにおける満足率60%以上である。	2 保護者アンケートの学校行事、学級活動関連項目の満足率60%以上		
						① 各行事等での内部アンケートにおける満足率が60%未満である。	1 保護者アンケートの学校行事、学級活動関連項目の満足率60%未満		
						④ ほぼ全員の教員が率先してあいさつ指導、清掃指導を行い、生徒の意識啓発を行う。	④ 保護者アンケートの生活指導項目満足率80%以上		
						③ 過半数の教員が率先してあいさつ指導、清掃指導を行い、生徒の意識啓発を行う。	③ 保護者アンケートの生活指導項目満足率60%以上		
教職員の基本姿勢	公立学校として、地域の未来を担う学校を目指す。	教職員が、その職責を強く認識し、高い識見をもち信頼に値する職務行動をとることを目指す。	保護者による学校評価、PTA諸会議等での保護者の発言等を指標とし、教育公務員として求められる姿を追求する。	④ 保護者・地域から教職員の対応について全く不満が聞かれない。	4 スクールボード理事会における90%以上の委員の良好評価				
				③ 保護者・地域から教職員の対応についてほとんど不満の声がかたない。	③ スクールボード理事会における80%以上の委員の良好評価				
				② 保護者・地域から教職員の対応について不満の声がやや聞かれる。	2 スクールボード理事会における70%以上の委員の良好評価				
				① 保護者・地域から教職員の対応について不満の声が多く聞かれる。	1 スクールボード理事会における70%未満の委員の良好評価				
				④ 町内会長会議を年3回開催し、その平均参加率が80%以上である。	4 生徒の地域行事参加数、学校行事への地域参観数が昨年度より大幅増加				
		保護者、地域との連携を重視し、地域の核として機能することを目指す。	町内会長会議の開催、地域諸行事への生徒の参加の促進、学校行事等への地域住民の参加促進を図り、地域における本校の存在を確固たるものとする。	③ 町内会長会議を年3回開催し、その平均参加率が70%以上である。	③ 生徒の地域行事参加数、学校行事への地域参観数が昨年度より微増				
				② 町内会長会議を年3回開催し、その平均参加率が60%以上である。	2 生徒の地域行事参加数、学校行事への地域参観数が昨年度と同程度				
				① 町内会長会議を年3回開催できない。	1 生徒の地域行事参加数、学校行事への地域参観数が昨年度より減少				
				④ 内部アンケートの予算関連項目における意識率80%以上である。	4 スクールボード理事会における90%以上の委員の良好評価				
				③ 内部アンケートの予算関連項目における意識率80%以上である。	③ スクールボード理事会における80%以上の委員の良好評価				
施予算管理	長期的な展望に立った施設整備、備品整備により、施設・設備の充実を図る。	無駄のない予算執行により、余剰分を生み出し、複数年度での計画的整備に当てる。	教職員に対し、教科での長期的な物品整備計画の作成など、計画的な視点をもちさせる。また、予算執行時期を早め、適切な補正を行う。	② 内部アンケートの予算関連項目における意識率60%以上である。	2 スクールボード理事会における70%以上の委員の良好評価				
				① 内部アンケートの予算関連項目における意識率60%未満である。	1 スクールボード理事会における70%未満の委員の良好評価				
				その他	鶴川第四小学校との連携を推進し、小中のより円滑な接続を目指す。	教員の授業・健全育成に関する交流を行う。また部活動体験等のトライ・チャレンジ的なイベントを実施する。	授業・健全育成に関する交流、トライ・チャレンジ共に実施する。	4 授業・健全育成に関する交流、トライ・チャレンジ共に実施する。	4 スクールボード理事会における90%以上の委員の良好評価
								③ 授業・健全育成に関する交流は実施するが、トライ・チャレンジは実施できない。	3 スクールボード理事会における80%以上の委員の良好評価
								② トライ・チャレンジは実施するが、授業・健全育成に関する交流は、実施できない。	② スクールボード理事会における70%以上の委員の良好評価
① 授業・健全育成に関する交流、トライ・チャレンジ共に実施できない。	1 スクールボード理事会における70%未満の委員の良好評価								